



## 継続は力なり・・・心のコップのお話

### 「継続は力なり」

「一つ一つの効果は微々たるものであっても、たゆまず努力を続けていけば、やがては一つの大きな事業を達成できる。だから、あきらめずに努力し続けることが大切である」という意味で使われる言葉です。

私の経験上、子どもたちに、「努力し続けなさい」と言葉でいくら伝えても、あまり効果はありません。「努力し続けていけば、できるようになる」という実感が言葉だけではもてないからです。

そんなとき、私は、よく「心のコップ」の話を子どもたちにします。



### 「心のコップ」

「何かができるようになりたい。」と頑張って、頑張ったことはありますか。これから頑張ろうと思っていることはありますか。

反対に、「できるようになりたい。」と頑張って頑張っているのに、なかなかできない。友達はできたのに、自分ではできなくて、がっかりした。そして、頑張るのを止めてしまったことはありませんか。

何かができるようになるということは、コップの中に一滴ずつ水がたまっていくことに似ていると、思います。一生懸命頑張ることが、コップに水がたまっていくことです。そして、コップから水が溢れ出すときが、できるようになったときです。

なかなかできるようにならないのは、水は一滴ずつたまっていくので、たまるまでに時間がかかり、なかなか溢れないからです。なのに、なかなかできないからといって、頑張るのを途中で止めてしまったら、水がコップからは溢れることは絶対にありません。逆に、水は蒸発し、コップの中の量が減ってしまいます。ということは、がんばって、せっかくだめしてきた力も落ちてしまうのです。大切なのは、たとえ一滴ずつでも、水をコップの中に入れて続ける

ことです。一滴ずつでも水をためていけば、水はやがてコップから溢れ出ます。めあてはいつかできるようになります。

友達が自分より早くできるようになったからといって、がっかりすることはありません。そんなときには、「自分のコップは友達のコップよりも大きいか、水が溢れるまでには、もう少し時間がかかる」と思いましょう。友達のコップは普通のコップで、自分のコップは、それより大きいか、ひよっとしたら水槽、お風呂の浴槽なのかも知れません。友達のコップより大きいので、水が溢れるまでに時間がかかるのです。けれど、水を入れ続けていけば、どんなに大きいコップでも、水槽でもプールでも、やがて必ず水は溢れ出すように、自分のコップからも水が溢れるときが必ずやっていきます。必ずできるようになります。

私たちの心の中には、いろいろなコップがいろいろな大きさであるのです。勉強のコップ…国語のコップ、算数のコップ、体育のコップ…。また、スポーツ少年団や吹奏楽のコップ、そして、習い事のコップなど、人によっていろいろでしょう。

でも、あきらめないで頑張れば、心のコップは満タンになって、溢れ出す時が必ずきます。めあてができるようになる時が必ずやってきます。

自分のめあてに向かって頑張りを続けましょう。あきらめずに頑張るみなさんの姿を、いろいろな人たちにたくさん見せてください。



このような内容を朝礼で話しました。子どもたちはとても真剣に聞いてくれました。

この話は、逆上がりがなかなかできなかった6年生男子と当時その子の担任だった私の実体験から生まれた例え話です。その子は極端な肥満児でしたが、「逆上がりができるようになりたい」という強い気持ちをもち続け、雨の日以外は毎日練習しました。お腹に鉄棒のあざまで作って頑張りを続けて6か月目、ついにその子のコップから水が溢れました。逆上がりができるようになったのです。

## 今月の がんばる「みどりっ子」 たち

### 授業参観(4/26)

今年度最初の授業参観でした。子どもたちは、進級した意欲を授業の中で見せてくれ、大変集中して取り組んでいました。お子さんの様子はいかがでしたか？

ところで、授業中の発表について考えてみましょう。一般的には、「発表」とは声に出して意見や考えを述べることです。授業中の発言の多くは挙手してから行われます。したがって、挙手して発言しないと、それを「発表」とは思わない方もいらっしゃるかもしれません。

しかし、「発表」とは、「全体の前で音声を発すること」だけではありません。音声にはなくても自分の考えをノートにまとめるのも立派な「ノート発表」です。また、全体の前でなくても小グループでの話合いの中で自分の考えを述べるのは「グループ内発表」です。先生方は、このような子どもたちの様々な「発表」を見取り、授業を展開しています。授業参観で感じていただけたでしょうか？



授業参観の様子です。子どもたちの態度が素晴らしいです。参観する保護者の方々も、例年に比べると熱心に参観してくださいました。

### あいさつ週間(5/13~5/17)



あいさつ週間を実施しました。運営委員会が中心となって、プラカードを持ち、たすきを掛けて「おはようございます。」と大きな声あいさつ運動をしました。あいさつは今年度の努力目標の一つです。あいさつ運動は今後も毎週水曜日に行い、2学期、3学期にはあいさつ週間も実施される予定です。

### みどりっ子活動結団式(5/22)



【活動班長が自己紹介】



【司会・進行の子どもたち】



【各班で自己紹介…よろしくね】



【各班工夫しての遊び】

今年度もみどりっ子活動班(縦割り班)が結成されました。結団式では、司会進行や挨拶を担当した子どもたちの言動がとてもはきはきしていて、さわやかでした。今後、この班でサツマイモの苗植えや収穫、ふれ合い活動、除草活動等を行っていきます。

どの班も班長を中心に自己紹介とゲームを行い、仲良くふれ合いながら活動することができました。

### 表彰関係

- 日光市スポーツ少年団サッカー大会  
優勝 OMFC 4年生以下敢闘賞 OMFC
- 上都賀ミニバスケットボール新人大会  
4位 大室JFC
- 糸東会空手道型の部  
優勝 W. A

おめでとう!

